

「学校建設支援募金」により ミャンマーに56校目の学校が開校します 新たに教員研修支援もスタート

3月29日（金）、ミャンマー連邦共和国（以下、ミャンマー）において公益財団法人イオンワンパーセントクラブが建設を支援した56校目の学校が開校します。

このたび開校するのは、ヤンゴンの北西に位置するタイチー郡区の「シンサカン第1プライマリースクール」で、同校では日本の幼稚園児から小学生に相当する年齢の子どもたち約100名が学びます。

同日実施する開校式では、子どもたちと保護者の皆さまに加え、ミャンマー政府関係者、在ミャンマー日本国大使館代表者、さらに日本からご参加のお客さまとともに開校を祝います。また、当財団の学校建設支援事業に長年ご賛同いただいている由紀さおりさん（歌手・女優）・安田祥子さん（声楽家）姉妹による、歌を通じた子どもたちとの交流も予定しています。

今回の学校建設支援は、イオン各社の協力のもと全国の店舗や事業所約7,700カ所で2018年4月から5月にかけて行った「ミャンマー学校建設支援募金」を通じ、全国のお客さまから寄せられた募金3,124万3,452円と、当財団からの拠出金により実施するものです。「シンサカン第1プライマリースクール」の開校により、2018年の募金等で支援した学校は7校となります。

当財団は、2000年にカンボジアでの学校建設支援事業を開始し、今回も含めてこれまでにアジア5カ国で416の学校を開校しています。

ミャンマーでは2012年に支援を開始しており、2019年からの3年間では、国際NGO「ADRA Japan（アドラ・ジャパン）」協力のもと、同国東部のカレン州において新たに15校の建設を支援する計画です。

さらに、本年より教員研修の支援を開始することで、教育のハード・ソフトの両面からサポートしていきます。研修支援については、2012年から2015年の学校建設のパートナーである公益財団法人日本ユニセフ協会と再び連携し、カレン州の建設支援校17校の教員を対象に実施する予定です。

当財団はこれからも、アジア各国における教育環境の整備を通じ、次代を担う青少年の健全な育成を支援してまいります。

[2018年実施の開校式の様子]



テープカット



新しい校舎に喜ぶ子どもたち

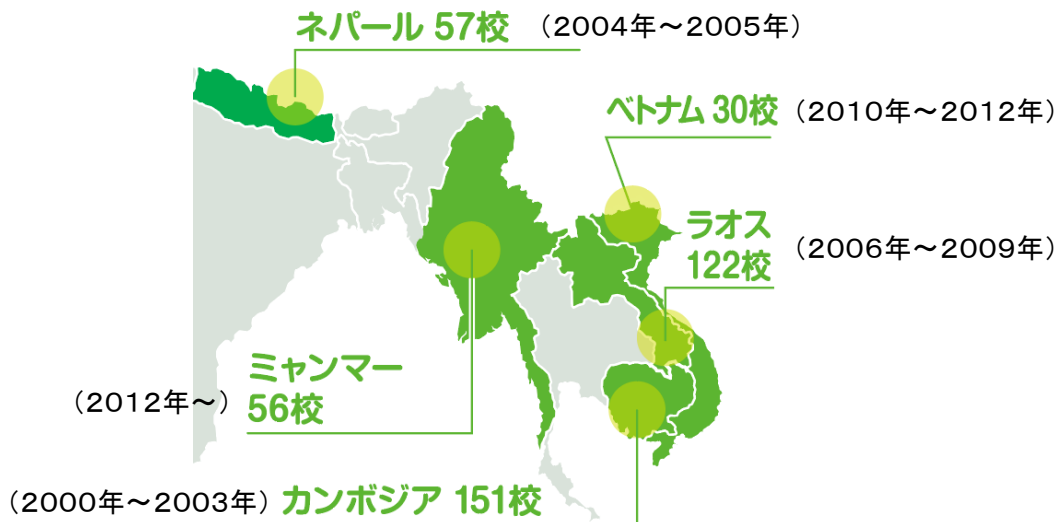
【本件に関するお問合せ先】

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ 山平 電話：043-212-6023

【開校式の概要】

1. 日時・場所：3月29日（金）11：00～13：00
シンサカン第1プライマリースクール [Sin Sa Khan (1) Primary School]
(住所：Ngar Eain Su village, Sin Sa Khan village tract, Taikkyi Township, Yangon)
2. 参加者：シンサカン第1プライマリースクールの子どもたちと地域の皆さま
日本からの参加者53名（中・高校生を含む）
3. 主な出席者：ミャンマー政府関係者
(予定) 在ミャンマー日本国大使館 参事官 吉廣 朋子 様
由紀 さおり 様（歌手・女優）、安田 祥子 様（声楽家）
特定非営利活動法人 アドラ・ジャパン 理事 橋本 笙子 様
公益財団法人 イオンワンパーセントクラブ 理事長 横尾 博
4. プログラム：開会挨拶
ご来賓・関係者 挨拶
目録贈呈
童謡コンサート
子どもたちによるミャンマー伝統舞踊の披露
テープカット
交流会（歌教室、日本の遊び教室、サッカー・縄跳び教室）

[これまで学校建設支援の実績]



公式アカウント

イオン1%クラブの活動をリアルタイムで紹介。



↑上のQRコードから友達追加

Q 1_percent_club で検索

Q TAEON 1% で検索

【ご参考】 公益財団法人イオンワンパーセントクラブの主な活動内容

◆次代を担う青少年の健全な育成に資する事業

<イオン チアーズクラブ>

地域の小中学生の環境保全活動を支援。毎年夏に全国大会を開催。

<中学生環境作文コンクール>

環境問題に関する作文を募集し、優秀な作文提出者は生物多様性研修に参加。

<AEON eco-1グランプリ>

全国の高校 及び高校生のエコ活動を顕彰し、エコ活動の輪の広がりを支援。

<学校建設支援>

アジア5カ国で子どもたちの教育環境の整備を支援。全国で実施した募金にほぼ同額を上乗せし、小学校校舎建設と附属設備の設置及び教員養成を支援。

<セーフウォーターキャンペーン>

学校建設を支援した地域で汚濁水を生活用水に使っている地域に、浄化した給水施設を設置することで子どもたちを健康面と教育面から支援。

【学校建設支援】



新校舎と子どもたち(カンボジア)



ミャンマー新校舎



新校舎で学ぶ子どもたち(ミャンマー)

◆諸外国との友好親善の促進に資する事業

<ティーンエイジ・アンバサダー>

海外と日本の高校生の相互交流活動。表敬活動、交流活動、歴史文化理解活動を通じ互いへの理解とグローバルな視野を持つことを支援。

<アジア ユースリーダーズ>

アジアの高校生・大学生が一堂に会し、開催地の社会問題への解決策を議論し政府へ提案することを通じ、各国の多様な価値観への理解を深めることを支援。

<イオン スカラシップ>

アジア各国で学ぶ大学生へ奨学金を給付し、次代を担う青年の夢の実現を支援。

【ティーンエイジ・アンバサダー】



首相官邸訪問



中国での授業体験



インドネシアで伝統舞踊体験

◆地域社会の持続的発展に資する事業

<ふるさと未来支援>

日本各地に伝わる固有の伝統的な文化・工芸・芸能の継承と普及を支援。

<災害復興支援>

大規模自然災害に見舞われた地域の人々を支援。

<公益法人への支援>

当財団の設立主旨に副う活動を行う公益法人を支援。

【ふるさと未来支援】



よさこい祭り



イオン ふるさと発見伝



イオン すくすくラボ

* 活動の詳しい内容はこちら (<https://www.aeon.info/1p/>) をご覧ください。